2024年度実施事業

- ※令和6年度(2024年度)に実施の代表的な事業を掲載しています。
- ※掲載事業については随時更新します。





【テーマとストーリーで地域をつなげる】

世界遺産を含む有形・無形の文化財をはじめ、暮らしに息づく伝統・生活文化、四季折々の自然、多彩な食文化、歴史的建造物(古墳・城跡・社寺等)等の地域資源を活用して、共通のテーマとストーリーで地域をつなげる。

- 地域の自然・景観や遺産・資源等を適切に保護・保全しながら、旅行者にその魅力を提供可能とする持続可能な旅行商品の造成に取り組むことで関西広域への周遊を促す
- これまで、地域住民が意識していなかった物事や営み等を掘り起こし、観光資源として磨き上げる

環境・保全・持続性(サステナブル)、食・料理と伝統文化(ガストロノミー)、自然・国立公園(アドベンチャー)、 古墳・古代建造物(歴史土木建築)、ダム・橋(インフラ観光)、酒蔵・モノづくり(産業観光)、 船旅・マリンレジャー(海事観光)、アニメ・マンガ(サブカルチャー)等々

【2024年度事業】

淀川舟運・大阪市内中心部における舟運を活かした賑わいづくり

【淀川沿川市町・大阪市】

古くから京都と大阪を結ぶ水上交通路として活用された淀川の舟運を活かして、モニターツアーの実施、ツアー商品の販売促進等に向けた具体的な検討をおこない、地域の関係者による「淀川舟運を活用した賑わいづくり」が定着することを目指す。

また、大阪市内中心部の観光拠点(道頓堀等)から、臨海部の観光施設(USJ等)や万博会場を舟運で繋ぎ、水の都・食の都等の水都大阪の魅力を楽しむクルーズツアーの造成を目指す実証事業を行う。

●実施主体:近畿運輸局/近畿地方整備局/淀川舟運活性化協議会 他

●活用事業:地域における受入環境整備促進事業

(地方運輸局等実証事業)







関西観光本部 The Origin of Japan, KANSA

「手ぶら観光」推進にかかる旅行者ニーズ把握及びモデルケース構築に向けた実証事業

関西では2025年に、SDGsをテーマにした展示やアクティビティも予定されている大阪・関西万博を控え、訪日外国人をはじめとする旅行者の増加が確実視される中、本事業では「手ぶら観光」の推進、認知度向上を図ることで、訪日外国人旅行者の地域周遊促進、観光消費額の増加による地域経済活性化、街中や公共交通機関における混雑緩和への寄与など、旅行者及び受入側双方にとって持続可能な観光環境の構築を目指す。

●実施主体:近畿運輸局

●活用事業:地域における受入環境整備促進事業

(地方運輸局実証事業)



「手ぶら観光」共通ロゴマーク



造成観光プランイメージ 日本滞在中の関西観光をすべて手ぶらで

水軍から海軍へ 日本海の護りの要所・舞鶴湾に浮かぶ無人島「蛇島」を核とした レガシー形成構想

【京都府舞鶴市】

京都府舞鶴市に所在する無人島「蛇島(じゃじま)」には、かつて戦国時代の日本海の覇者「丹後水軍」の拠点である蛇島城が存在し、また近代においては、日本海側唯一の軍港である海軍舞鶴鎮守府を支える施設としてガソリン庫が造られた。

水軍から海軍に至るまで、日本海の護りの要所であった蛇島の歴史に着眼し、蛇島城の復元整備を検討するとともに、日本近代化の躍動を体感できる象徴的な島として整備を進め、シンボリックな無人島を拠点に市内観光資源周遊の仕組みを構築するための実現可能性について調査を実施する。

●実施主体:近畿運輸局/京都府舞鶴市

●活用事業:地域・日本の新たなレガシー形成事業



蛇島及び舞鶴湾





神仏習合の祈りの聖地、石清水八幡宮での空中茶室「閑雲軒」の復活と男山四十八坊の賑わい創造

【京都府八幡市】

国宝かつ史跡である石清水八幡宮は、平安時代に九州の宇佐八幡宮から男山の峰に勧請され、神仏習合の宮寺として、男山山腹には寺院坊舎が屋根を連ね、男山四十八坊として明治期の神仏分離まで賑わった。国宝の本社は、国内で現存する最大かつ最古の

八幡造の神社建築である。坊の一つ「瀧本坊」にあった茶室「閑雲軒(かんうんけん)」は、床面の 殆どが空中に迫り出した懸け造りで「空中茶室」とも呼べ、茶室として他に例を見ない茶文化の象徴 であったものの、焼失し、現在は存在していない。失った豊かな文化の象徴としてかつての空中茶室を 表現し、神仏習合の精神性や、鎮守の森といった日本人が大事にしてきた文化を伝え、賑わいを 創出するための実現可能性について調査を実施する。

●実施主体:近畿運輸局 / 京都府八幡市

●活用事業:地域・日本の新たなレガシー形成事業

男山全体像

貸切で甦る国宝善水寺の本堂で座禅体験と檜皮葺工事を 見学し地元野菜を使った特別なヴィーガン朝粥を味わう

【滋賀県湖南市】

奈良時代に創建された僧坊の一つ、西應寺に宿泊し、翌日の早朝、国宝善水寺を貸切り、本堂で住職の説法を聞き、重要文化財の仏像を拝観後、書院で市内有名レストランのシェフによる地元野菜を使った特別なヴィーガン対応の朝粥を味わう。その後専門家の説明と共に本堂の檜皮工事の模様を見学する。

●実施主体:一般社団法人湖南市観光協会





金剛輪寺二天門の葺き替え工事(見学イメージ)





関西観光本部 The Origin of Japan, KANSAI

海の京都シンガポーリアン向け高付加価値商品造成・販売事業

【京都府福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、 京丹後市、伊根町、与謝野町】

シンガポール人から関心が高い地域交通の「交通」及び海の京都エリアの特徴的な「宿泊」を基軸とし、海の京都エリアの「食」、「体験(観光)」、「景観」を活かし、移動及び2泊程度の宿泊を伴い楽しむことのできるコンテンツを、海の京都エリア内の事業者と連携して造成。プロモーションについては、SNSを活用し個人にリーチするとともに、インフルエンサーやメディアFAMを実施し、NATASへ出展した。





●実施主体:一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社(海の京都DMO) ●活用事業:特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業



「国技・相撲」1500年の歴史伝統文化を辿る特別体験プレミアムツアー造成事業

【大阪府大阪市】

THE SUMO HALL 日楽座 OSAKAによる国技である相撲体感コンテンツ。 1500年以上の歴史ある相撲を、武士道精神、神様への奉納、農耕儀式としての歴史文化、江戸時代の庶民の娯楽、現代のスポーツとしての切り口で体感。 本コンテンツを地域と連携して造成し、訪日インバウンド旅行者へ相撲の伝統・歴史の理解促進を図る。





●実施主体:株式会社阪神コンテンツリンク









関西観光本部 The Origin of Japan, KANSAI

『供奉船(ぐぶせん)』から見る船渡御·奉納花火や間近で見る陸渡御など 天神祭の魅力を丸ごと五感で体験ください!

【大阪府大阪市】

日本三大祭りの一つ「天神祭」。今回、御神霊にお供する『供奉船』を天神祭渡御行事保存協賛会との協業のもとご用意。船同士の「大阪締め」の交わし合い、約3,000発もの奉納花火を堪能できる。祭り当日は、本宮祭・神霊移御の観覧後、祭りを支える「講」が大阪市内を練り歩く迫力満点の「陸渡御」も間近で見学できる。天神祭渡御行事保存協賛会、大阪天満宮、公益財団法人大阪観光局と連携している本事業を通じ、祭り関係者や地元民と交流し、迫力満点の祭りを丸ごと体験。







写真提供:公益財団法人大阪観光局

●実施主体:株式会社 J T B 大阪第一事業部

●活用事業:特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業

関空近く! 大阪SENSHUで特別な体験(食と歴史、伝統産業)事業

泉州ならではの新たな「コト」・「モノづくり」を体感できる顧客体験価値の極めて高い職業体験イベントを初めて実施する。実証実験として、インバウンドの興味関心が高い地域の文化・職業体験のコンテンツを複数造成し、会場となる関西国際空港、岸和田城、伝統産業の工房、漁港などを回遊させる。大阪・京都市街地から大阪泉州地域へのインバウンド誘客の起爆剤とし、オーバーツーリズム対策に繋げる。

【大阪府堺市·高石市·泉大津市·和泉市· 忠岡町·岸和田市·貝塚市·熊取町· 泉佐野市·田尻町·泉南市·阪南市·岬町】







●実施主体:一般社団法人 Κ Ι Χ 泉州ツーリズムビューロー (うまい泉州 D M O)





関西観光本部 The Origin of Japan, KANSAI

「関空から最も近い桜祭り」で出国前に最後の思い出作り!地産ブランド事業者と初連携×特別桟敷席で千本桜を鑑賞するお手軽お祭り事業

【大阪府阪南市】

「関西国際空港から最も近い桜祭り」をテーマに、かつて紀州街道の宿場町で歴史と風情が残る「山中渓の千本桜」と「阪南ブランド食材」を融合させた桜祭りを実施。シャトルバス運行での2次交通課題解消、空港・りんくうタウンでの街頭集客を行い出入国前後に空港内やりんくうタウンに滞留する旅行者を効果的に取り込むことで、阪南市での消費拡大、認知向上、その後のリピート拡大を狙う。

●実施主体:一般社団法人阪南市観光協会

●活用事業:特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業

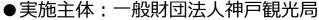




秘められし神戸ビーフの生態を知り尽くす特別ツアー

【兵庫県神戸市】

世界中から見学希望のある神戸ビーフの牧場見学だが、検疫上何人も立ち入ることが出来ず、これまでは全て断らざるを得なかった。本事業では、世界最高級と称される神戸ビーフの実際の生産現場を見て、学び、味わい尽くす特別ツアーを実施する。















国指定史跡「明石城」で殿様体験!史上初となる城内での「大名饗宴体験」と約400年前の築城時から続く「魚の棚」で歴史・食文化を味わう旧西国街道ガストロノミーコンテンツ提供事業

明石市に残る旧幕時代の歴史を丸ごと体験できる史上初の取り組みを展開。明石城では甲冑・衣装と共に、明石藩の殿様が食したとされる献立を復活させて殿様体験を提供する。また、400年の歴史を持つ魚の棚など街中でも歴史と食文化を組み合わせた「旧西国街道・明石ガストロノミーホッピング」の提供を行う。

●実施主体:公益財団法人兵庫県園芸·公園協会

●活用事業:特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業

【兵庫県明石市】









世界遺産登録20周年 修験道の根本道場金峯山寺を核とした特別な体験コンテンツ造成によるインバウンド誘客事業

【奈良県吉野町】

「千年前からの「こころ」を千年後にも伝える」をコンセプトに、1300年続く日本独自の宗教「修験道」の根本道場金峯山寺蔵王堂を核として、訪日外国人の集客を図り、歴史文化、自然、文化財保護等を中心とした街並み保全のメッセージを国内外に発信する。特にこれまで未活用だった施設・時間(夜間)を活用するほか、各施設、コンテンツの多言語対応等を進め、日本文化に触れる旅を求める欧米豪富裕層を迎え入れる体制を構築。

●実施主体:奈良県吉野町









関西観光本部 The Origin of Japan, KANSAI

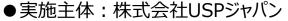
「世界に向けたロケット観光」 スペシャルツアー事業

【和歌山県・串本町・那智勝浦町・古座川町など】

希少かつエキサイティングな体験である「ロケット打ち上げ」を活用し、日本唯一・世界屈指のスペシャルツアーを造成、販売する。

本事業によるツアーは、以下の点を掛け合わせた高付加価値型のものである。

- ・ロケット見学場特別席、JAXA宇宙飛行士関係者によるガイドツアーなど宇宙関連の特別な場所・特別な人
- ・世界遺産、国立公園など、世界レベルの自然資源、観光資源



●活用事業:特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業



画像提供: ©スペースワン株式会社

甲賀古来の忍術書に記載される忍術の復元・体験コンテンツ造成

【滋賀県甲賀市】

滋賀県甲賀市の指定文化財であり、日本遺産の構成文化財でもある忍術書『万川集海』をはじめとした甲賀に伝わる古来の忍術を、典拠に基づいて製作・実践の体験ができるコンテンツを造成する。 これらのコンテンツは、可能な限り甲賀市内の日本遺産構成文化財に関連する史跡や観光スポットで行うこととし、忍者が実際に生活や修練をした場所で、リアルな忍術を学ぶ。



●実施主体:一般社団法人甲賀市観光まちづくり協会





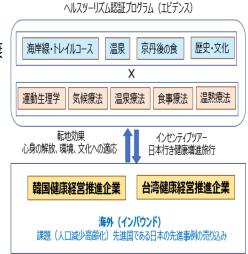


Kyoto Health Resort 京丹後 プロモーション事業~2025EXPOに向けた地方部への誘客促進事業~

【京都府京丹後市】

「健康長寿を活かした交流人口の拡大」に向け、ヘルスツーリズムプログラムを取りそろえた観光型の健康保養地「Kyoto Health Resort 京丹後」の取組みを誘客コンテンツとして全面的に打ち出していく。「健康」がテーマの1つにもなっている「2025大阪・関西万博」に向け、このコンテンツをブラッシュアップし、長期滞在型のヘルスリゾートとして国内外に広くPRし、地方誘客を加速させる事業である。

●実施主体:京丹後市観光公社 ●活用事業:地域観光新発見事業



アクセス向上で「会いに行ける美仏」誘客促進事業

【京都府木津川市】

ツアー客のみならず個人旅行者もターゲットとして、マイクロバスの運行により門前へのアクセスを補完し「会いに行ける美仏」としてPR することで誘客する。また、特別感を創出し付加価値を高めるため、普段は立ち入れない夜の文化財を特別拝観できる宿泊プランや食を絡めたナイトコンテンツの販売を行い、宿泊事業者や食に関わる事業者との連携体制を築くことで、今後の運行維持のための財源確保に向けた販売基盤を確立させる。

●実施主体:一般社団法人京都山城地域振興社



海住山寺(鎌倉時代から残る五重塔(国宝)





日本遺産の茶畑景観で「シングルオリジンのむら茶」を嗜むコンテンツ造成事業 京都唯一の村・南山城村で茶農家と一緒に歩いて摘んで飲み比べ体験

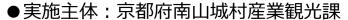
【京都府南山城村】

「産地のお茶(シングルオリジン)を風土ごと楽しむ」という新たな切り口で、宇治茶にブレンドされる前の 南山城村産のみのお茶「むら茶」の需要を掘り起こす。

生産農家が直接お茶の種類や生産・加工方法を解説、茶摘み体験・茶工場見学をする。

また、茶農家しか入れない美しい茶畑景観の中、おすすめの品種や飲み方で「利き茶会」、軽トラックの

上で「軽トラ茶会」などの高付加価値体験を造成する。



●活用事業:地域観光新発見事業







南蛮貿易で栄えた堺旧港や環濠を活用したスペシャル船ツアー

【大阪府堺市】

2025年大阪・関西万博に向けて、東洋のベニスと称され南蛮貿易で栄えた堺旧港を活用し、堺の商人を400年以上見守り続けた 環濠内での体験を取り込んだスペシャル船ツアーを設定。

独自の文化として継承される「堺刃物と茶の湯」に特化したプログラムで一層の観光消費につなげる。

また、本事業をフックに、2025年大阪・関西万博や万博後を見越して、オーバーツーリズムが発生している大阪市内からのインバウンド

誘客を目指す。

●実施主体:公益社団法人堺観光コンベンション協会









空港までの近さを活かし出国直前の隙間時間を思い出作り&観光消費へ ラストミニッツまで日本文化に触れ、日本を遊び尽くす(食べ尽くす)体験造成事業

本事業では、関西国際空港から出国前の台湾・香港FITをメインターゲットに「旅の最後に日本らしさを感じる」をテーマとした体験コンテンツ造成を行う。

インバウンド観光客の最後の訪問地としてブランディングするとともに、滞在時間延長を目的としたモデルルート造成を行う。地域のインバウンド観光客受入体制を強化し、2025年の大阪・関西万博で顧客を取り込む礎を築く。

●実施主体:大阪府阪南市

●活用事業:地域観光新発見事業

【大阪府阪南市】







イメージ写真

下町情緒豊かな城のある街、尼崎と街の守護神 「尼ロック」を巡るサスティナブルなツアー

【兵庫県尼崎市】

全国最大級のパナマ運河方式の尼ロック(尼崎Rock Gate:尼崎閘門)

「尼ロック」で門の開閉で水位の変化を感じる運河クルーズを体感し、工業地帯の海から豊かな海へと変貌を成し遂げた尼崎の海で釣れる魚を味わい、お城で歴史を感じる体験をした後は、賑やかな商店街を散策する。

尼崎のおもてなし人情を体感し、地域住民との交流を深める持続可能な独自性のあるツアーを造成し国内外への誘客に繋げる事業である。

●実施主体:一般社団法人あまがさき観光局









日本百銘水「宮水」のまち西宮

~宮水から生まれた酒・食と織りなす伝統芸能と歴史あるスポーツ文化に触れる旅~ インバウンド向けガイド付き西宮周遊コンテンツの造成事業

【兵庫県西宮市】

西宮市は日本遺産認定の酒蔵地帯「灘五郷」の西宮郷・今津郷があり、六甲山麓の西宮郷で汲み上げられる日本の百銘水「宮水」と六甲山北部で育つ酒米により端麗な日本酒が生まれた。下り酒として今津郷の港から樽廻船で江戸へ送られた歴史ある「灘の生一本」ストーリーを軸に、酒に合う和食文化や、伝統文化、百年の歴史あるスポーツ文化を絡め、空港起点のサステナブル・ツーリズムとなるインバウンド向け西宮周遊コンテンツを造成する。

●実施主体:一般財団法人日本伝統芸術文化財団

●活用事業:地域観光新発見事業







Awaji Island Breaking Festival ~心躍るブレイキンの聖地へ ブレイクダンスで世界の1億人と繋がろう!~

【兵庫県洲本市】

祭りと音楽とスポーツの精神が息づく洲本市では、ストリートダンスが若年層を中心に広く浸透し、地域行事に必要不可欠な 資源となっている。2024年パリ五輪で正式種目となったブレイキンを目玉に、洲本城や近代化産業遺産を舞台として活用し、 地域の伝統文化やブランド産品を絡めたイベントを開催するとともに、「ブレイキンポーズ×地域資源」等で既存の地域資源を 世界にPRし、1億人以上とされるブレイカーに訴求する独自の観光コンテンツを造成することで、新しい町おこしの起爆剤となるキラーフンテンツを目指す。

●実施主体: 兵庫県洲本市



若者文化の象徴であるブレイキン



独自の地域資源をイベント会場に活用



伝統舞踊を絡め文化の継承にも寄与





あこうミネラルツーリズム造成事業

【兵庫県赤穂市】

赤穂が誇る良質な食塩泉の温泉や、ミネラル豊富で栄養価の高い食材(塩、牡蠣、海苔、柑橘等)、瀬戸内の絶景をはじめと する豊かな自然、塩づくりと共に歩んだ歴史など様々な観光資源を活用する。

「ミネラルで心身ともにきれいになる」という新たな切り口で、美容や健康に関心の高い層に向けた宿泊型コンテンツを造成するほか、 ミネラルをテーマにした体験型コンテンツを造成し、誘客促進を図る。

●実施主体:一般社団法人あこう魅力発信基地

●活用事業:地域観光新発見事業







たつの市発祥の「うすくち醤油」を世界一のブランドに! 京料理を支えるうすくちカルチャーを深く味わう本格グルメアクティビティ造成事業

【兵庫県たつの市】

1580年代から播州平野の小麦と三日月の大豆、赤穂の塩、揖保川の軟水といった恵まれた環境で育まれてきたたつの市発祥の淡口醤油は、その品質の良さから京都を中心に関西の料理人に重宝され、今や関西の食の根幹を支えている。

本事業では、たつの市で400年以上に渡り淡口醤油を作り続ける伝統産業の継承者(淺井家)を中心に、地域の農家等の和食の食資源を生産する事業者や、淡口醤油製造にも使われる麹を製造する麹屋並びに同流域(揖保川)の伏流水を使用する酒蔵を巻き込んだ発酵文化体験コンテンツを造成することで、町全体の新たな価値創出を目指す。

●実施主体:一般社団法人龍野重文重伝トラスト







テーマとストーリーで地域をつなげる (4)





関西観光本部 The Origin of Japan, KANSAI

日本を代表する漆で弁当箱作り&生マグロ飾り巻き寿司体験ツアー

海外で日本を代表する文化として人気の高い漆(うるし)。 同じく日本の文化として発展してきた大人気の弁当箱。 この2つを組み合わせて漆の弁当箱作りを体験できるツアーを企画する。 マイ包丁作りとマグロ解体体験を組み合わせ、海苔巻き(飾り巻き寿司)を 習って自分だけのオリジナル弁当を作る。

●実施主体:株式会社 Rush Forward

●活用事業:地域観光新発見事業

【和歌山県和歌山市】









世界遺産「高野山 町石道」いにしえの「お接待」文化 1200年の歴史を辿る特別体験宿泊観光コンテンツ造成・販売事業

【和歌山県橋本市・かつらぎ町・高野町・九度山町】

高野山への表参道「町石道」は、弘法大師空海による開山以来「信仰の道」とされてきた。参詣者は、空海が1町(約109メートル)ごとに建てた卒塔婆(町石)に礼拝をしながら山上を目指す。いにしえの時代から続く精神を受け継ぎ、現代の参詣者をアシスト(おもてなし)する多言語対応ガイド等を養成すると共に、特別体験宿泊モデルコース造成により、本ルートへの来訪者拡大を図る。参詣者に「丹生官省符神社・慈尊院」から「高野山」までの町石道を含む、世界遺産登録文化財や歴史文化的価値を深く理解・体験できるコンテンツを創出し販売する。

●実施主体:一般社団法人高野山麓ツーリズムビューロー





テーマとストーリーで地域をつなげる (5)





関西観光本部 The Origin of Japan, KANSAI

日本初のインバウンド向け通年型フルーツツアー&フルーツ手土産推進事業

【和歌山県紀の川市】

日本を代表するフルーツ産地である和歌山県紀の川市において、外国人観光客をメインターゲットとして、通年での様々なフルーツの収穫体験、スイーツづくりの試食体験を含んだツアーを造成するだけでなく、防疫所や運輸事業者と連携し、フルーツをおみやげ手荷物として円滑に持ち帰る日本初の取組みにより、紀の川市ならではの地域資源を活用した地方誘客及び消費額拡大を目指す。

JAPAN FRUITS TOUR in KINOKAWA(紀の川ジャパンフルーツツアー)









本格再開のクルーズを安心して楽しめる環境整備

●実施主体:紀の川ジャパンフルーツツーリズム協議会

●活用事業:地域観光新発見事業

- 2023年3月から我が国への国際クルーズの運航再開と、同年5月8日より新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に移行したことに伴い、国際クルーズ運航に関する関係業界団体のガイドラインが一部は廃止、一部は大幅緩和されたことを受け、国際クルーズ再開が本格化している。
- クルーズの安全な運航再開を通じた地域活性化を目指し、クルーズ旅客を効率的に受入れる施設の 高度化やクルーズを安心して楽しめる環境づくりや新たな寄港地観光の促進に向けた取組への支援を 実施する。
- ●実施主体:港湾管理者、民間事業者等、連携:近畿地方整備局
- ●活用事業:国際クルーズ旅客受入機能高度化/国際クルーズ旅客受入機能高度化施設整備

クルーズの安全な運航再開を通じた地域活性化事業 海洋周辺地域における訪日観光の魅力向上事業



受入環境改善に向けた施設整備 (和歌山下津港可動式フェンスの設置)



賑わい創出による誘客促進 (神戸港プロジェクションマッピングの実施)





観光客が訪れる拠点整備等

- 日本風景街道、ナショナルサイクルルート、道の駅、みなとオアシス等を核にした観光地づくり
- ほこみち (歩行者利便増進道路) を活用した賑わいのある道路の構築
- 河川を軸に沿線地域のにぎわいを創出する河川ツーリズムの推進
- 道の駅において、「Wi-Fiの整備」「外国人観光案内所認定の登録促進」「キャッシュレス制度」の導入
- 巨大な構造物のダイナミックな景観やインフラ施設の役割やつくられた背景が楽しめるインフラツーリズム等の推進





ほこみち(姫路市大手前通り)



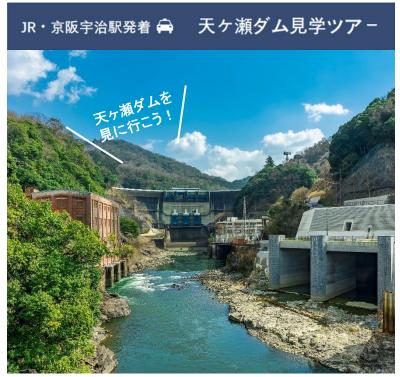
道の駅(たいじ)

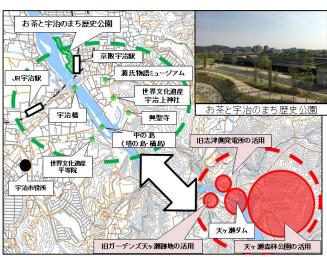




インフラツーリズム モデル地区 (天ヶ瀬ダム)の取組

- ○インフラツーリズムは、ダム、橋、トンネルなどのインフラストラクチャーへの理解を深めていただくため、普段訪れることのできないインフラの内部や、日々変化する工事中の風景などの「非日常」を体験するツアーを展開することにより、地域に人を呼び込み、地域活性化に寄与することを目指すもの。
- ○天ケ瀬ダムでは、宇治市観光エリアに近接する立地を活かし、周辺の観光資源やダム周辺の水辺を活用した新たな観光周遊ルート としてのインフラツーリズムの造成の検討を行っている。
- ○令和5年度からは、かわまちづくり事業として、国土交通省と宇治市が連携し、天ケ瀬ダム直下の広場等の整備を行い、インフラツーリズムや民間事業者も参画する広場やダム周辺の水辺を活用したイベント等の開催により、観光振興をさらに促進する事業を実施。





河川空間のオープン化を検討する宇治川周辺活用計画案









宇治市天ケ瀬ダムかわまちづくりの展開





インフラツーリズム モデル地区 (亀の瀬地すべり対策)の取組

- ○国が昭和37年から、亀の瀬地すべりを防止するための対策工事に着手。令和5年度で工事期間が61年を経過し、主な工事内 容は、「土をとる」「水を抜く」「土をとめる」工事を実施。
- ○令和5年度に亀の瀬地すべり対策がインフラツーリズム魅力倍増プロジェクトのモデル地区に選定。
- ○亀の瀬地すべり対策インフラツーリズムを安定して発展的に運営することで、日本遺産「龍田古道・亀の瀬」観光の中核的役割を 果たしており、旅行会社と提携し、日本遺産・インフラツーリズムツアーを数多く商品化することで、更なる経済効果が期待できる。



亀の瀬地すべり対策事業 実施内容

- ○新たに亀の瀬地すべり歴史資料室を整備し、山の中の地すべり 防止施設を理解できるよう展示内容を一新。
- ○亀の瀬インフラツーリズムに関して、地元の柏原市マイクロツーリズ ム推進協議会と官民連携協定を結び、亀の瀬地すべりを活用した にぎわいづくりの取り組みを進めている。









亀の瀬トンネルプロジェクションマッピング





深日港・洲本港の航路再開に向けた取組

【大阪府岬町、兵庫県洲本市】

- 大阪府岬町と兵庫県洲本市では、両市町を中心とした広域交流の促進と地域の活性化を図るべく、かつて結ばれていた旅客船の定期航路再開に向けた取組を進めている。
- 2017年度から深日港と洲本港とを結ぶ旅客船「深日洲本ライナー」社会実験を開始。以後、2018年度、2019年度と、3ヶ年連続で同社会実験を運航しており、2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったが、2021年度から運航を再開した。2021年度、2022年度、2023年度の運航に引き続いて、2024年度は3月から11月までの運航を予定している。
- 岬町、洲本市、港湾管理者(大阪府、兵庫県)、近畿運輸局、神戸運輸監理部及び 近畿地方整備局からなる「深日港洲本港航路に関する連携協議会」を2016年4月に 設置し、航路再開に向けた課題抽出と、その解決に向けた検討を行っている。
 - 実施主体:深日港洲本港航路に関する連携協議会(事務局:近畿地方整備局)
 - 活用事業:地方創生推進交付金(内閣府)



深日 - 洲本航路イメージ



利用者の乗船風景



2024年度 運航ポスター





- ○京都と北陸をつなぐ美術工芸を軸にした訪日希少アート探索プログラム (一般社団法人関西イノベーションセンター)【京都府、東京都、石川県、富山県】
- ○世界文化遺産・比叡山延暦寺におけるテーラーメイド修行体験(宗教法人比叡山延暦寺)【滋賀県】
- ○Mother Lake 母なる湖、琵琶湖。水の文化息づく長浜市で花火見上げる湖上プレミアムディナークルーズ事業 (株式会社平和堂) 【滋賀県】
- ○Kyoto Play & Pray Night Project (ポップカルチャー&祈りの京都) (公益社団法人京都市観光協会) 【京都府】
- ○平安神宮 月音夜 京都名月コンサート2024(株式会社京都新聞ホールディングス)【京都府】
- ○京都府立植物園アートナイトウォーク(京都府)【京都府】
- ○Culture & Art Moments@KYOTO事業(Culture & Art Moments@KYOTO 実行委員会)【京都府】
- ○ヘリで繋ぐ 仁和寺僧侶と巡る美しき四国「ZENtour」(株式会社Mizu) 【京都府】
- ○京都観光の課題ナイトタイムエコノミーの創出に!京都発祥「歌舞伎」解説・体験イベント 『Do you know KABUKI?』 (京都駅ビル開発株式会社) 【京都府】
- ○禅宗大本山「萬福寺」で雲水修行を体験し、「煎茶道」「普茶料理」を満喫していただく事業 (合同会社GENETO GROUP) 【京都府】
- ○「操船技術と潮読みの巧」と「釣る巧」の最強タッグ! 釣りたいものを釣って食べる!外国人富裕層向け釣りコンテンツ造成事業 (西日本広域観光連携文化財活用岬町推進協議会)【大阪府】
- ○インバウンドFIT向け 地域と繋がる持続的な旅の仕組みづくり ~丹波篠山で暮らすように泊まる特別な滞在~ (丹波篠山市)【兵庫県】
- ○紅葉期間に国宝「本堂」のユニークベニューを活用した新たな消費を創出 大本山室生寺執事長のガイド付きツアーや伝統芸能 「狂言」に触れる日本没入体験(宇陀市)【奈良県】
- ○世界遺産高野山 修行体験プログラム(プレミア)事業(一般社団法人TERA KO-YA)【和歌山県】
- ○熊野の食・文化ブランド化推進事業 〜熊野信仰の真髄に触れ、那智勝浦の恵みを堪能 Nachi Premier〜(那智勝浦町)【和歌山県】





等

等

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

- ○芸舞妓による華やかな「京のをどり」特別貸切公演実施~オフ期におけるイベント企画実施による観光客分散計画~ (クラブツーリズム株式会社)【京都府】
- ○姫路市における観光客の分散・平準化を目指した調査事業、情報発信及び着地型体験プログラムの開発(姫路市実施計画) (公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー)【兵庫県】
- ○奈良公園周辺のオーバーツーリズム緩和と観光客の市内回遊・分散促進のための、世界遺産薬師寺/唐招提寺/平城宮跡での『謎解きツアー』と周遊バス運行事業(公益社団法人奈良市観光協会)【奈良県】

地域観光新発見事業

- ○2025年大阪・関西万博に向けて、市内中心部と夢洲を船で結ぶコンテンツ充実クルーズツアーの造成 (水都大阪コンソーシアム)【大阪府】
- ○野生動物の専門家と体験する「Satoyama」のリアル〜昼の痕跡探しと夜の生態調査〜 (一般社団法人森の京都地域振興社)【京都府】
- ○今まであきらめていた人も大丈夫!誰もが湯村温泉を楽しめるバリアフリーツアー大作戦!(湯村温泉観光協会)【兵庫県】

訪日外国人旅行者周遊促進事業

- ○「万博プラス関西観光」観光コンテンツ収集、磨き上げ及びデジタルタリフ作成事業(一般財団法人関西観光本部)【関西広域】
- ○「万博プラス関西観光」商品造成事業(一般財団法人関西観光本部)【関西広域】
- ○「万博プラス関西観光」商品の魅力発信事業(一般財団法人関西観光本部)【関西広域】
- ○「万博プラス関西観光」旅ナカ観光人材を対象とするコンテンツのセミナー・実地研修実施事業 (一般財団法人関西観光本部)【関西広域】
- ○「万博プラス関西観光 」旅マエ・旅ナカ情報提供の強化事業(一般財団法人関西観光本部)【関西広域】
- ○コアエリアを起点としたルート整備事業(一般財団法人関西観光本部)【大阪府、兵庫県、徳島県】
- ○2025年大阪・関西万博に向け多様なニーズに対応するための受入環境整備事業(公益財団法人大阪観光局)【大阪府】
- ○地方都市におけるローカル資源を活用した周遊滞在モデル確立事業(一般社団法人豊岡観光イノベーション)【兵庫県豊岡市】

等

人材で地域をつなげる ①





【人材で地域をつなげる】

これまで見逃されてきた地域資源を観光コンテンツとして活用していくため、観光地域づくりに従事している者、地域の魅力を良く知る者など、地域のステークホルダーによる人材ネットワーク構築を促進する。また、財源と人材に課題を抱えるDMOに対し、持続性のある観光地域づくりに取り組んでいける人材の育成を支援する。DMOを始めとする地域間の連携を促進し、旅行者を面的に受け入れられる環境を整備するために人材で地域をつなげる。

- 地域の観光に関連する様々な人材や業種等を連携させるネットワークの構築を図る
- コロナ禍によって喪失した地域や関係者のつながりやアップデートできていない地域情報の再構築を図る
- 観光コンテンツの造成に向けて、幅広い地域関係者による検討会の設置等を促進する

【2024年度事業】

関西観光まちづくりコンサルティング事業

平成18年度より実施している本事業は、魅力ある観光まちづくりを通じた地域の活性化を促進するため、観光有識者や旅行業者等のメンバーからなる「関西観光まちづくりアドバイザリー会議」を設置して、地域が抱える課題やターゲット層、目指す方向性などを議論する。 意見交換及び現地視察を通して検討を進め、観光による地域活性化に向けた計画や取組のヒントになる助言等を取りまとめた「観光まちづくり提案書」を交付する。



アドバイザリー会議

●実施主体:近畿運輸局

●活用事業:観光地域動向調査事業



提案書交付式 (2023年度 西宮市)



提案書 (2023年度 西宮市)

人材で地域をつなげる ②





近畿運輸局と教育機関との協定締結による教育・観光振興

今後の関西圏における観光振興と観光人材の育成を目的として、 大阪観光大学、京都外国語大学と協定を締結。 継続的な相互交流を通じて、観光・交通に関した地域の課題解決 の検討など、更なる持続的な地域発展や人材育成に寄与していく。

●実施主体:近畿運輸局 / 大阪観光大学

近畿運輸局 / 京都外国語大学



Osaka JOINER /インバウンドとローカルをつなぐ 直近日程(当日)でも申し込み可能なローカルツアー・ガイド事業

【大阪府大阪市】

インバウンドとローカルをつなぐ、直近日程・カスタマイズ可能なローカルツアー・ガイドのサービス。

「大阪ローカルのお店や人」と「ローカルライクを求める欧米豪やリピーター旅行者等」を、「留学やワーキングホリデー経験のあるスタッフや外国人材等」がつなぐスキームを採用。 訪日旅行者のローカル・交流や直近等のニーズに応える、大阪の魅力を体現するサービスの提供を通じ、多くの事業者へインバウンドの効果を波及させることが目的。

今後、内容のブラッシュアップ、販売・販路やプロモーションの強化等、 大阪・近畿のハブ化を目指して挑戦していく。

●実施主体:大阪メトロアドエラ





人材で地域をつなげる ③





地方における高付加価値なインバウンド観光地づくり

訪日外国人旅行者数は2019年に3000万人を超えていたが、旅行消費額は4.8兆円(2020年目標8兆円)であり、消費額を拡大するための取組強化が不可欠となっている。高付加価値旅行者層(着地消費100万円/人以上)は、訪日旅行者全体の約1%(32万人)に過ぎないが、消費額の約14.0%を占める。ただし、獲得シェアや地方への訪問率は大きいとは言えず、地方訪問を促すことによる地方創生への貢献が期待される。地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりを推進するため、全国のモデル観光地は14ヵ所選定されており、これらの地域に対して総合的な施策を集中的に講じる。



モデル観光地	
1	東北海道
2	八幡平及び周辺地域
3	山形
4	那須及び周辺地域
5	佐渡·新潟
6	北陸
7	富士山麓
8	松本·高山
9	伊勢志摩及び周辺地域
10	紀伊山地及び周辺地域
11	せとうち
12	鳥取·島根
13	鹿児島·阿蘇·雲仙
14	沖縄·奄美

人材で地域をつなげる ④





kansai観光コネクト事業

観光地域づくりにおける関係者の「巻き込み力」「データの収集・分析力」「民間的手法」の不足といった課題を克服することを目的に「kansai観光コネクト事業」を実施する。

具体的には、独立行政法人中小企業基盤整備機構の持つソリューションや様々な企業支援メニューを活かしつつ、近畿運輸局 ほか他省庁にも協力を求めながら進める。また自治体や支援機関など外部ネットワークとも有機的に連携しながらサービスの質の 向上と高付加価値化、生産性向上、そして地域で稼ぐためのマーケティングカ向上にも繋げる。

2024年度は、「稼ぐ観光地域づくりとインバウンドマーケット獲得に向けて」、「環境に配慮した持続可能な観光の形成」、「旅マエ旅アトのビジネス構築」、「新規観光サービス創業者に向けた事業計画の作り方」など実践を踏まえたテーマ及び内容とし、大阪府、

滋賀県、和歌山県、兵庫県、京都府等での開催を予定。

●実施主体:独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部

●活用事業:地域支援機関等サポート事業

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

○貴志駅の観光客滞留改善施策 紀北エリア認定ガイド認定制度構築による紀北エリア周遊促進事業 (一般社団法人紀の川フルーツ観光局)【和歌山県紀の川市】

等

情報で地域をつなげる(1)





【情報で地域をつなげる】

コロナ禍で変容している観光行動※に的確に対応するには、様々なデジタル技術等を活用した観光パラダイムシフトや観光 DXの導入等を加速させる必要がある。そのために、従来とは違う新たな観光に向けてCRMシステムの導入によるデジタル マーケティングの実施など、観光関連産業の生産性向上に向けた取組を促進するなど情報で地域をつなげる。

- ※多人数から個人・少人数、対面サービスから非接触・非対面サービス、宿泊施設での部屋食や個室風呂の要望、パッケージツアーからSIT、 周游バスからパーソナルモビリティへの選択等
- KANSAI MaaSの利用促進(旅行者が容易に移動・観光情報を入手でき、かつ、移動利便性が高まる「MaaS」の利用促進)
- 観光DXの推進による観光産業の生産性向上
- より少人数の旅行者に対応していくための高付加価値化によるサービス提供

【2024年度事業】

KANSAI MaaSの海外対応等による混雑緩和対策

【京都府京都市】

京都市内観光では京都駅と観光地を結ぶ一部バス路線において車内混雑が発生し、市民の生活移動に支障を 来たしている状況にある。

この対策として、「KANSAI MaaS」※を活用して訪日観光客に対し混雑を避ける京都観光を訴求できる仕組み の構築や、観光客に公共交通利用を促すための販売システムの改修及び企画商品の発売を行い、京都エリアに おける交通に関する課題解決を目指す。

※ KANSAI MaaSとは

関西に主要路線を持つ、大阪市高速電気軌道株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、 南海電気鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、阪急電鉄株式会社、阪神電気鉄道株式会社を運営主体とする関西 MaaS協議会がリリースした、関西のおでかけに便利な機能を数多く盛り込んだスマートフォンアプリ

●実施主体:関西MaaS協議会

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業



ットが感りだくさん.!

情報で地域をつなげる ②





京都市内に宿泊する訪日客を対象とした大型手荷物対策事業

【京都府京都市】

訪日客が携行しているスーツケース等の大型手荷物が、京都市内の交通機関の混雑の要因となっている。 また、世界的な文化財の破損につながる懸念が生じている。

その対策として、訪日客が関西国際空港に到着した時点で大型手荷物を預かり、ホテルまで配送する事業を実施し、訪日客が市内の交通機関を利用したり、観光地を訪問する際に、大型手荷物を携行せずに済むことで、大型手荷物が市内に持ち込まれる機会の低減を図る。



関西国際空港で大型手荷物を 預け、ホテルへ配送



●実施主体:日本電気株式会社

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

大型手荷物を携行せずに 交通機関を利用

大阪ミナミ・道頓堀エリアのポイ捨てゴミゼロへの挑戦!ICTゴミ箱設置 エリア拡大と多言語放送ライブカメラによるPUSH型マナー啓発活動

【大阪府大阪市】

大阪ミナミ・道頓堀商店街では、2023年度、観光庁補助事業を活用してエリア西側にICTゴミ箱を設置しポイ捨てゴミの削減に繋がった。 2024年度はICTゴミ箱の未設置エリアである東側においても、ICTゴミ箱の設置を行う。

併せて、多言語放送ライブカメラを街頭に設置し、観光客の混雑やゴミ散乱状況をスマホ等でのリアルタイム把握を可能とし、状況に応じて 多言語スピーカーによるアナウンスを通じて、ポイ捨てゴミの一層の削減を目指す。







●実施主体:大阪ミナミ・道頓堀オーバーツーリズム対策推進協議会

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

■青色:対策済
■赤色:今回の計画

情報で地域をつなげる③





関西観光本部 The Origin of Japan, KANSAI

大阪市内に宿泊する訪日客を対象とした大型手荷物対策事業

【大阪府大阪市】

訪日客が携行するスーツケース等大型手荷物が公共交通機関において混雑の原因となり、通勤・通学に不便が生じる懸念がある。また、大型手荷物の携行自体が訪日客の移動範囲や行動への制限となり観光消費の増加を阻害する要因となりうる。

その対策として、ホテルのプリチェックインと手荷物当日配送サービスを連動したシステムの構築や海外OTAとの連携による宿泊・手荷物配送サービスの予約により、関西国際空港~大阪市内ホテル間での手ぶら観光の利用促進を行う。





●実施主体:公益財団法人大阪観光局

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

「奈良公園」及び「山の辺の道」エリアにおけるオーバーツーリズム対策事業

【奈良県】

観光客が集中し、交通渋滞・ごみ・鹿へのマナー違反が発生している奈良公園エリアにおいては、 リアルタイムでの混雑状況の可視化による誘導やマナー啓発といった対策を行うとともに、隣接する 西の京エリアや山の辺の道エリアなど他地域への観光客の分散・平準化を行う。

観光客の分散先候補の一つである山の辺の道エリアにおいては、観光客を誘導する周遊・滞在型観光地のエリア設計、認知度向上に向けたブランディングやプロモーション、地域の受入環境の整備等を進めることで、オーバーツーリズムの未然防止を図る。

●実施主体:奈良県

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業



国内外の観光客で混雑する奈良公園エリア

情報で地域をつなげる ④





世界遺産熊野古道保全に向けた観光客需要の適切な管理・分散・平準化による持続可能な観光推進事業

【和歌山県田辺市】

熊野古道では、DMOが旅行予約システムを通じて宿の事前予約や歩く旅に必要な安全に関する情報提供などを行っている。 しかしながら、事前予約を行わず熊野古道を歩き始め、目的地到着前に日没で暗くなり道迷い等で、予約していない宿泊施設や民家 等に突然助けを求めるケースや、野宿(テント泊)などを行うことで、文化財を傷めたり、景観を損なう行為等で地域に迷惑がかかる事態が生じており、また、ハイシーズンにはDMOのシステムで対応しきれない事象も発生している。

これらに対応すべく、新たな旅行予約システムと人流把握システムを導入し、需要の管理・分散・平準化を目的にした現状把握と施策検討を行うとともに、マナー違反の事前防止・安全性の向上に向けた観光客の管理体制における土台の確保を目指す。

●実施主体:一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

聖地高野山の交通渋滞の緩和や持続的な参拝観光地の創出に向けた取組

【和歌山県高野町】

高野町においては、GWや秋の紅葉シーズンには交通渋滞により参拝者・観光客がゆとりを持った散策が困難となっており、緊急車両の運行に障害が出るなど、地域住民の生活に支障を来している。さらに、観光インフラの維持やオーバーツーリズム対策の財源は概ね高野町の予算で賄われており、持続的な地域経営が困難になることが懸念される。この課題に対して、ICTを用いた交通誘導や来訪者デー

タの取得などによるデータに基づいた観光地経営を行い、参拝観光客の平準化などを目指す。 また、財源確保において、公共交通機関利用者と、車両による来訪者とのバランスが取れた 観光目的税の創出などを検討し、文化財の修復保全、活用などに充て、持続可能な観光地 経営を目指す。

紅葉シーズンの交通集中による渋滞

●実施主体:和歌山県高野町

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

○ゲートウェイにおけるデジタルを活用した観光案内機能強化による回遊性向上(一般社団法人神戸観光局)【兵庫県】

○姫路駅前観光拠点「Travel Lab」強化(広域観光客への中枢滞在機能拡大)を通じた、"姫路・瀬戸内拡大版テリトーリオ"推進計画(神姫バス株式会社) 【兵庫県】

交通で地域をつなげる ①





【交通で地域をつなげる】

観光に欠かすことのできない移動手段について、地域間・地域内の移動利便性の向上を図るとともに、ラストワンマイル の課題解消に取り組む。また、観光列車や観光クルーズ等、移動を目的とした特別な観光コンテンツの造成に取り組 み、地域と交通事業者の連携促進により交通で地域をつなげる。

- 二次交通の課題解消に向けた新たなモビリティサービスやラストワンマイル・モビリティの拡充の検討
- 観光列車・観光クルーズ・観光バス等、移動をテーマにした観光コンテンツの造成

【2024年度事業】

関西広域周遊バスツアーの商品造成に向けた実証事業

【関西全域】

大阪・関西万博への想定来場者約2,820万人を関西全域へと周遊を促すことで、京都と大阪への 集中二極化の改善や、地方部への誘客を強化し、関西の地域活性化へと繋げる。 このバスツアーは、オーソドックスな物見遊山だけではなく、多言語対応に加え、より特別感のある観光

コンテンツ・体験の提供や地域住民との交流、移動中のバス車内での楽しみ方といったこれまでにない 多種多様なオプションを用意し、関西に来なければ体験できないバスツアーを造成。

●実施主体:近畿運輸局

●活用事業:地域における受入環境整備促進事業

(地方運輸局実証事業)







イメージ図

交通で地域をつなげる ②





関西観光本部 The Origin of Japan, KANSAI

市民生活と調和した「持続可能な京都観光」の実現に向けた観光課題対策推進事業

市民生活と調和した持続可能な観光の実現に向けて、一部の観光地・道路・市バス路線等における混雑や、観光客によるマナー問題等に対応していく。特定エリア内に点在する観光資源を繋ぎ、混雑していないエリアへの回遊を促す取組などの観光地の混雑対策や、観光特急バスの利用促進、大型手荷物を携行する観光客を対象とした市内宿泊施設を巡回する専用バスの導入による手ぶら観光の一層の推進、また、サブゲートや地下鉄利用等の移動経路の分散化に係る情報発信の強化を実施し、京都観光に関わる全ての関係者(観光事業者・従事者等、観光客、市民)の満足度の向上、好循環の創出を目指す。

●実施主体:京都府京都市

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

【京都府京都市】



京都観光モラル

京都市内に設置されているマナー啓発看板





多くの観光客が利用する京都駅のスムーズな分散誘導

【京都府京都市】

京都を訪れる外国人観光客の多くはJR京都駅を利用するものの、二次交通へのアクセス方法の情報提供等が十分に機能しておらず、一部の交通機関に利用が集中する傾向にある。

また、タクシーについても、外国人観光客対応での行先確認などで出発までの時間が増加し、単位時間

当たりの乗車回数が減少の方向にある。

本事業においては、のりば案内の多言語対応強化やタクシー運転者の 多言語対応能力底上を行い、京都駅を基点とした乗客のスムーズな 移動の誘導・移動情報の提供を行う。

●実施主体:一般社団法人京都府タクシー協会

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業



観光特急バス









天橋立駅・伊根オーバーツーリズムの未然防止対策事業

【京都府宮津市、京丹後市、伊根町】

天橋立駅から伊根までの公共交通が運行本数の少ない路線バスに限られており、 需要が集中したことで地元住民の利用に支障をきたしている。

さらに伊根町内は道路も狭く、多くの貸切バスや自家用車が流入することで渋滞が発生し、また、同町内の舟屋では、現在も生活を営んでいるなかで観光客の立ち入りやゴミのポイ捨て等があり、住生活への影響が出ている。

これらの対策として、天橋立から伊根への遊覧船の実証事業を行い伊根への移動を分散させたり、伊根町役場の駐車場から舟屋が多い伊根浦地区など観光拠点を巡るシャトルバスを運行し、乗客に伊根の観光に対する配慮事項などを周知することで観光客のマナー向上を目指す。

- ●実施主体:一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社
- ●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業



舟屋周辺で賑わう観光客



伊根町観光案内所前の混雑状況



オーバーツーリズム未然防止対策としての天橋立―伊根間 遊覧船による移動の実証事業

交通で地域をつなげる ④





関西観光本部 The Origin of Japan, KANSA

JR新大阪駅タクシー乗場における利用者への案内及び タクシー車両の誘導を目的とする案内人の配置

【大阪府大阪市】

大阪観光の玄関口である、JR新大阪駅のタクシー乗場では、利用者へ路面誘導サインや案内看板の設置を行っているが、来阪が初めてで地理不案内な利用客や大きな荷物を持った利用客の乗車にあっては、発車までに時間がかかりタクシー待ちの列ができるなど、利用者に不便が生じている。この対策として、タクシー乗場に案内人を配置し、利用者の案内やタクシー車両の誘導を行うことでタクシー利用者のスムーズな乗車を目指す。





●実施主体:公益財団法人大阪タクシーセンター

●活用事業:オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

- ○スカイホップバス京都・東山、祇園地区の新ルートの増便実証運行による京都市内のオーバーツーリズム対策 (スカイホップバスマーケティングジャパン株式会社)【京都府】
- ○鉄道移動体験価値向上による京都府中心部オーバーツーリズム緩和を促す海の京都エリア周遊促進計画 (WILLER TRAINS株式会社)【京都府・兵庫県】
- ○鉄道を活用したインバウンド観光客の広域分散化推進事業(西日本旅客鉄道株式会社)【京都府】
- ○日本茶のふるさと「お茶の京都」を巡る特別な旅~京都オーバーツーリズム対策~(西日本旅客鉄道株式会社)【京都府】
- ○伊丹空港MKカウンターにおける荷物預かり・配送事業(エムケイ株式会社)【京都府】
- ○徳島空港線バス実証運行事業(南あわじ市、松茂町)【兵庫県、徳島県】
- ○大鳴門橋周辺地域オーバーツーリズム対策基本計画策定(南あわじ市)【兵庫県】

等